

区分	評価指標	平成21年度	平成22年度	対前年度比	図書館運営全体		
図書館運営	基本的サービス				自己評価	外部評価	
	資料購入費:決算数値(千円)	14,639	15,154	3.5%増	・今年度、地区図書室の資料を充実させたため、全体の蔵書冊数が増加した。 ・システムのオンライン統合を機会に、荻川・金津地区図書室の開室時間・日数を増やしたことにより、新津図書館を含めた貸出冊数が増加した。 ・システムのオンライン統合を機に、貸出カードの期限である4年を過ぎた登録者を整理したため、大幅な減少となった。図書館の広報を充実させ、新規登録者の増に繋げたい。	○資料購入費に対する蔵書冊数及び貸出冊数の増加で投資効果は良であると思います。登録者数の減が気になります。 ○オンライン化による貸出冊数の伸びがあり、図書館の苦勞の成果が出ていると思います。登録者数が少ないのは、新潟全体に組み込まれたためでしょうか。	
	蔵書冊数(冊)	171,481	175,774	2.5%増			
	貸出冊数(点)	260,384	278,850	7.1%増			
	登録者数(人)	21,135	7,451	65%減			
(内新規登録者数)	—	883					
区分	評価指標	平成21年度	目標値(平成22年度)	平成22年度	評点	評価(次年度への展開)	
施策・事業(オンライン各館を含む)	課題解決型図書館					自己評価	外部評価
	レファレンス件数(件)	256	270	5%増	301	4	・システムのオンライン統合により新津図書館、荻川・金津地区図書室の貸出・予約は伸びている。 ○小須戸地区図書室へのオンライン化を図り、一体的に管理を望みます。 ○システムのオンライン化で館以外の資料の貸出予約ができ、利用者が多くなっている事は、その対応もいいからではないか。 ○目標値を大幅にアップしていることは評価します。地区図書室でも18館の資料利用ができることを、もっとPRして欲しいと思います。 ○オンライン統合により地区図書室も成果が上がった。市民サービス向上につながったと思います。 ○目標値を上回って良い成果が出ている。
	個人予約件数(件)	19,666	25,000	25%増	32,078	4	
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—		—		
	ホームページアクセス件数(件)	—	—		—		
	分権型図書館					自己評価	外部評価
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	10,140	17,000	68%増	14,178	1	・過去に未登録のまま保存されていた郷土資料約7,000冊を全て登録予定としたが、一部は次年度に繰越となった。書架が狭く全冊出せないが、できるだけ利用者に活用いただけるように工夫したい。 ・郷土資料等の貸出はなかなか増加しない。郷土史情報コーナーなどの設置を検討していきたい。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)新津のみ	1,896	2,000	5%増	1,845	2	
	学・社・民融合型図書館					自己評価	外部評価
	児童書の貸出冊数(冊) 新津のみ	65,839	77,000	17%増	82,685	4	・貸出は伸びているが事業参加者数が若干減少している。 ・子ども・親子対象者事業参加者人数は、施設見学者数を含めた目標値を立てたが、企画事業ではないので実績から除いた。 ・職場体験は、オンライン統合と時期が重なり、受入出来なかったことが大きい。平成23年度は増えると考えている。
	小中学生への貸出冊数(冊) 新津のみ	30,511	35,000	15%増	35,893	3	
	子ども・親子対象事業の参加者数(人)	3,250	3,300	前年度並み	3,170	2	
	職場体験受入人数(人)	6	5	前年度並み	0	1	
	講師等としての派遣職員数(人)	2	3	前年度並み	6	4	
	パートナーシップ型図書館					自己評価	外部評価
	図書館事業のボランティア活動者数(人)	490	490	前年度並み	428	2	・平成22年度からボランティア団体との連絡相談等のかかわりは前進した。 ・共催事業は昨年並み。昨年共催が0になっているのは共催事業とみなすかという判断の違いによるもの。
	ボランティア団体交流会参加者数(人)	—	—		—		
	利用者懇談会の開催回数(回)	—	—		—		
	共催事業の実施回数(回)	0	0		7	4	
運営(職員)					自己評価	外部評価	
研修参加職員数(人)	9	10	前年度並み	5	1	・オンライン統合のため研修はあまり参加できなかった。 ○通年の職員参加を願います。	

※施策・事業の評点は1:目標値を大きく下回った 2:目標値を少し下回った 3:目標どおり達成 4:目標値を上回って達成
 ※教育ビジョン:市教育委員会が策定した指針, 組織目標:新潟市が実施している組織ごとの行政評価
 ※図書館運営の数値は図書館・地区図書室を含む